



組織現況 2022年6月30日現在

組合員数
26,193 人
出資金総額
101,911万円
一人当たりの出資額
38,907 円

虹のまち

とやま医療生協

2022年8月号 No.472

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8352 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
<http://www.toyama-hcoop.com/>
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月 1回発行
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合

在宅福祉総合センターきずなでは以前、「きずなサロン」や「きずな食堂」で地域の皆さまとのつながりを育んできましたが、コロナ禍では全ての交流イベントを自粛せざるを得なくなっていました。しかしそんな状況下でも「地域とつながるために何かできないか」と考え、青空フリーマーケットを企画、コロナの感染状況が落ち着くのを待っての7月16日、待ち望んだ「きずなマルシェ」を開催しました。

ご近所の方が回覧板で宣伝してくださったこともあり、当日はオープンと同時に地域の方々が続々と訪れて下さいました。新鮮野菜やお菓子、手作り小物などの販売のほか健康チェックも行き大変好評でした。

きずながある中央東支部の組合員さんもお手伝いに駆けつけて下さり、久しぶりに顔を合わせる楽しいイベントになりました。普段は外出が困難な方も組合員さんの介助で来場され、「こんな機会は滅多に無いから嬉しい。いい気晴らしになったよ」と喜んでおられました。また、健康チェックでは、若い方も興味をもって骨密度測定を受けられるなど、健康に対する関心の高さを感じました。

地域とのゆるやかなつながりづくりと、自身の健康を見直す多様な機会の提供のために、こういったイベントをまた企画していきたいと思います。

在宅福祉総合センターきずな 施設長 染谷 明子

内視鏡

寝苦しいのには閉口する▼眠りやすい方法はないものか。よく聞くのが就寝前にストレスなどから解放され、ゆったりとした気持ちで眠りに就くというもの。しかし大抵は寝つきが悪く、眠ろうと焦る心が余計にストレスとなる。慣用句の「明日は明日の風が吹く」「成るように任せる」など、気持を切り替えるのが肝要▼昔の夏は現代とは気温や生活様式の違いはあるものの、それなりの工夫があつたようだ。風鈴は耳から涼感を得たり、目からは金魚鉢など風情をたしなみ、すだれ、よしずで陽射しを遮り、夕暮れの打ち水で窓から入る涼風を室内に取り込み、団扇（うちわ）をゆつたり扇ぎながら眠りに就くといった優雅な生活であつたらしく、とにかく眠ることが大事。

元々寝つきの悪い向には床であつてほしいもの。人生の三分の一が睡眠時間、寝具選びにこだわってみると辛いが：こころ穏やかな就寝方法かもしれない▼世界では戦禍から寝床を追われる人がいる中、我々は枕を高くして寝れる。ありがたさを嘆みしめたい。(M)

◆放射線科
放射線科では、各診療科から依頼される、一般撮影・マルチスライスCT・X線・テレビなどの画像撮影を行っています。情報量の多い画像を提供する事を基本に、スタッフのスキルアップはもちろんのこと、画像のデジタル化と電子カルテにより、患者さんの情報をより化し的確な診断ができるようチーム医療でサポート

富山協立病院新棟建設設計画における医療構想について ≪その8≫

◆放射線科

トしています。また、患者さんに安心して安全な検査が受けられるようにも努めています。

います。また感染症対策として、一般の方と感染症の疑いがある方とは別ルートで検査をおこなえるようになりますので、安心して検査を受けていただけます。

◆更新する機器について

撮影機器も最新のものでX線TV（リアルタイムでX線の画像を動画のように観察でき、撮影も行うことが可能です。

骨密度測定装置（微量な二種類のX線を照射して骨密度を測定する検査で、従来の骨密度検査「超音波法・MD法・CT法」などと比べてより精度の高い方法と

【主な内容】

- ①第六十九回通常総代会の開催で、第一回理事会を開催しました。
- ②各専門委員会の報告を受け、活動状況を確認しました。
- ③病院リニューアル事業について、今後のすすめ方を確認しました。
- ④各専門委員会の報告を受け、活動状況を確認しました。
- ⑤コロナ禍での組合員活動について確認しました。

22年度 第一回理事会報告



占め、天気の良い日には感染対策を行った上、常願寺公園やグリーンパーク吉峰へのお出かけ会を実施しました。現在では、感染対策を徹底した集団でのレクリエーションゲームも行い、利用者さんの笑顔を多く見受けられます。また、おやつに関するアンケートでは、「甘いものが食べたい！」という声が多く寄せられたことに応えて、毎月十五日を「スイーツの日」

少しでも食べる喜びを感じいただき、満足していただけるよう、今後も利用者さんの声を取り入れていきたいと思います。
在宅福祉総合センターえがお 施設長 小河 孝英

と決めました。甘いお饅頭や暑い日には冷たいゼリーなど、普段提供しているおやつより工夫を凝らして提供しています。



たすけっとクラブ通信

No.102

ブロック別コーディネーター会議を開催



たすけっとクラブ事務局では、7月11日から13日にかけてブロック別のコーディネーター会議を開き、各支部で活動されている中で普段から感じている課題や苦労話など、貴重なご意見を伺いました。真っ先にご依頼者のところに駆けつけて作業内容の確認や協力者の手配、チケットの販売など重要な役割を果たしてくれているのがコーディネーターの方たちです。

今後、たすけっとクラブ事務局では、コーディネーターの皆さんとも相談しながら、ひとつひとつ課題を解決していきたいと思います。

たすけっとクラブ事務局からのお知らせとお願い

- たすけっとクラブ事務局は8月15日(月)、16日(火)の両日をお盆休みとさせていただきます。
- 外での作業は炎天下の時間帯を避け、草むしりなどはお一人で行わないようにしてください。
- 新型コロナウイルス感染症の第7波が始まっています、室内での作業は特に感染対策に注意してください。

ご利用、協力者登録のお問い合わせは「たすけっとクラブ」
☎076-441-8354まで

富山協立病院 放射線科

主任 水口 信幸

（2）五月の事業概況の報告をされています
（2）五月の事業概況の報告を受けました。また、七月からの診療体制について



すこしおレシピ

豆と野菜のトマトカレー



材料 / 2人分

1人分 ご飯200gの場合	
エネルギー	542kcal
塩分	1.7g

- ピーマン 2個
- パプリカ 1/2個
- にんにく 1かけ
- オリーブ油 小さじ2

作り方

- ① ピーマンとパプリカは食べやすい大きさに切る。
- ② 鍋にオリーブ油とスライスしたにんにくを入れ弱火にかけ、香りがでてきたら①を加えて中火でさっと炒める。
- ③ 全体に油がまわったら、【a】を入れる。
- ④ ふたをし、時々混ぜながら弱火で5分煮る。
- ⑤ 器にご飯を盛り、ルウをかけて完成。

夏バテ予防！

夏バテは、バランス良くしっかりと食べることで予防できます。冷たい麺類ばかりだと糖質の代謝に必要なビタミンB群が不足しがちで疲れやすくなってしまいます。このカレーは、炭水化物・たんぱく質・野菜を1皿でまんべんなく摂ることができ、豆にはビタミンB群も含まれます。暑さに負けず栄養を摂り、夏を乗り切りましょう。

栄養科 田村 麻美子

新入職員奮闘中！

入職して4か月、一人前を目指して
お仕事中の現場へおじゃましました
今年は皆さん富山協立病院に配属です

臨床工学科 春日 凜さん
好きな食べ物：おはぎ

少しずつ任せてもらえることが増え、責任と喜びを感じています。技士や看護師の方々、患者さんから多くを学び吸収して、成長していくよう努めます。

from 宮島主任

リハビリ科 熊谷三咲さん
好きな食べ物：鮎の塩焼き

一人でリハビリに入ることも増え、先輩方の偉大さを実感しています。教わったことをしっかり実践できるよう、これからも頑張ります！

from 長谷川科長

南2階病棟 塙田有希子さん
好きな食べ物：ラーメン

慣れないことが多いですが患者さんに寄り添って信頼関係を築き、頼ってもらえるように頑張ります。

from 田村師長

西2階病棟 小村茉奈佳さん
好きな食べ物：オムライス

少しずつ仕事にも慣れてきました。これからも自分の理想とする看護師像に少しでも早く近づけるように頑張りたいと思います。

from 藤原師長

西3階病棟 小坂侑里亞さん
好きな食べ物：桃

患者さんの気持ちに寄り添い信頼してもらえるような看護師になりたいと思います。先輩の姿を見て早く業務を覚えていきたいです。

from 石黒師長

西3階病棟 谷本愛梨さん
好きな食べ物：いちご

日々学ぶことの多い毎日です。まだまだ至らない点は多いですが、患者さんと向き合い寄り添った看護ができるよう努めていきたいです。

from 石黒師長

“勇往邁進”する皆さんを、みんなで応援しています！

地域フラッシュ



▲7月13日 大広田支部
富山駅探訪
9名参加



▲7月26日 水橋支部分院町班
必ず体操まず健康
11名参加



▲7月20日 高岡支部
伏木健康麻雀班
5名参加



▲7月21日 山室支部分院
中川原台健康サロン
シルリハ体操
8名参加



▲7月23日 広田支部
富岩運河クルーズ
8名参加



▲7月13日 射水支部分院
フラワーアレンジ
7名参加

2022年

6月21日、2022年度富山協立病院看護部総会を開催しました。今年度は36人と例年より多くの職員が参加しました。

昨年度、新人看護師だった4名から「1年目研修報告」がありました。患者さんとの関わりの中でそれぞれにどう接すればよいか、悩み、学び、反省した事と今後の目標を発表しました。先輩看護師からは「これからも患者さんに合わせた対応ができるように成長していくほしい」と講評がありました。

その後、「職場方針を受けて今年度自分がやりたい事」についてグループ討議を行い、他部署の様子が知れて良かった、もっと話し合いたかったなどと声がありました。昨年度は引き続きコロナ禍の一年となりましたがクラスターの発生もなく通常の医療・看護サービスを提供することができました。本年度は病院リニューアルに向け経営の安定化、感染対策・医療安全の強化、職員の育成、心理的安全性が保たれた職場づくりをめざします。

師長室 土肥 珠実



2022年
富山協立病院
看護部総会を開催しました



「困りごとアンケート」皆さまの声をお聞かせください！

富山医療生協では、地域の声を自治体に届ける取り組みを行っています。ご自身やあなたの身の回りで起こっている「困りごと」をお聞かせください。安心して暮らしやすい、より良い地域づくりのためにご協力をお願いします。

*アンケートに関するお問い合わせは富山医療生協組織部まちづくり委員会まで
〒931-8501
富山県富山市豊田町1-1-8 ☎076-441-8351 (E-mail webmaster@toyama-hcoop.com)

記入済みのアンケートを返信用封筒にてご返送ください。上記QRコードからもウェブによるアンケート回答が出来ます。また、ハガキやメールでの普段の生活の困りごと投稿も募集しています。

